



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社エードット 上場取引所 東
 コード番号 7063 URL https://a-dot.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 晃洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 三橋 秀一 TEL 03(6865)1322
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	531	△14.8	7	△86.2	12	△63.1	4	△78.3
2020年6月期第1四半期	624	—	55	—	33	—	18	—

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 5百万円 (△70.7%) 2020年6月期第1四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	1.66	1.61
2020年6月期第1四半期	8.05	7.43

(注) 2019年6月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	1,320	442	33.3
2020年6月期	1,388	428	30.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 440百万円 2020年6月期 428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,857	34.7	52	—	49	—	45	—	18.69
	～3,152	～48.6	～209	—	～206	—	～127	—	～52.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	2,452,700株	2020年6月期	2,444,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	－株	2020年6月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	2,449,351株	2020年6月期1Q	2,332,293株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続いておりますが、緊急事態宣言解除後は経済活動の再開とともに緩やかに回復傾向にあります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症再拡大の不確実性の中、社会経済活動の段階的引き上げが期待されるものの、引き続き、事業環境の先行きには注意が必要な状況にあります。

このような状況下において、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は531,961千円（前年同四半期比14.8%減）、営業利益は7,578千円（前年同四半期比86.2%減）、経常利益は12,215千円（前年同四半期比63.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,083千円（前年同四半期比78.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ70,037千円減少し956,111千円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が116,350千円増加したものの、現金及び預金が171,283千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,036千円増加し364,228千円となりました。これは、主としてソフトウェア仮勘定が3,024千円減少したものの、繰延税金資産が6,702千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ39,963千円減少し408,063千円となりました。これは、主としてその他が42,187千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ42,122千円減少し469,951千円となりました。これは、主として長期借入金が42,073千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ14,084千円増加し442,325千円となりました。これは、主として新株の発行により資本金が3,700千円、資本剰余金が3,700千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の連結業績予想につきましては、2020年8月14日の「2020年6月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	615,125	443,842
受取手形及び売掛金	323,698	440,048
未成業務支出金	18,980	5,617
その他	68,345	66,603
流動資産合計	1,026,149	956,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	84,128	84,128
工具、器具及び備品	15,241	15,241
機械装置及び運搬具	3,297	3,297
減価償却累計額	△19,697	△22,296
有形固定資産合計	82,970	80,372
無形固定資産		
ソフトウェア	335	3,008
ソフトウェア仮勘定	17,202	14,178
無形固定資産合計	17,537	17,186
投資その他の資産		
投資有価証券	117,263	115,854
長期貸付金	19,060	19,060
繰延税金資産	37,583	44,285
敷金	90,825	90,518
長期未収入金	266,223	266,223
貸倒引当金	△269,273	△269,273
投資その他の資産合計	261,683	266,669
固定資産合計	362,191	364,228
資産合計	1,388,341	1,320,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,519	110,477
1年内返済予定の長期借入金	188,738	179,146
賞与引当金	—	10,928
未払法人税等	27,852	15,781
その他	133,918	91,730
流動負債合計	448,027	408,063
固定負債		
長期借入金	512,024	469,951
繰延税金負債	49	—
固定負債合計	512,073	469,951
負債合計	960,101	878,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	355,858	359,558
資本剰余金	348,393	352,093
利益剰余金	△275,279	△271,196
株主資本合計	428,971	440,456
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△781	△400
その他の包括利益累計額合計	△781	△400
新株予約権	—	1,272
非支配株主持分	50	997
純資産合計	428,240	442,325
負債純資産合計	1,388,341	1,320,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	624,360	531,961
売上原価	369,239	291,417
売上総利益	255,121	240,543
販売費及び一般管理費	200,118	232,965
営業利益	55,002	7,578
営業外収益		
受取利息	19	97
為替差益	62	—
助成金収入	—	6,000
その他	352	1,344
営業外収益合計	434	7,441
営業外費用		
支払利息	155	1,004
持分法による投資損失	—	1,790
為替差損	—	10
本社移転費用	22,061	—
その他	81	—
営業外費用合計	22,298	2,804
経常利益	33,139	12,215
税金等調整前四半期純利益	33,139	12,215
法人税、住民税及び事業税	16,898	13,937
法人税等調整額	△3,766	△6,751
法人税等合計	13,131	7,185
四半期純利益	20,007	5,029
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,231	946
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,776	4,083

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	20,007	5,029
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,519	—
持分法適用会社に対する持分相当額	—	381
その他の包括利益合計	△1,519	381
四半期包括利益	18,488	5,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,862	4,464
非支配株主に係る四半期包括利益	625	946

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積りにおける一定の仮定)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

当社は、2020年10月19日開催の取締役会において、株式会社BIRDMAN(以下、「BIRDMAN」という)の代表取締役であり同社の株主でもある築地良氏から、同氏の保有する当社の連結子会社であるBIRDMANの全株式を2020年12月1日付で取得を予定し、完全子会社とした上で、2021年1月1日を効力発生日(予定)として、株式会社カラス(以下、「カラス」という)、株式会社噂(以下、「噂」という)、株式会社円卓(以下、「円卓」という)、株式会社Spark(以下、「Spark」という)、株式会社arca(以下、「arca」という)及びBIRDMANを吸収合併することを決議し、2020年11月1日付で合併契約を締結しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	株式会社カラス
事業の内容	クリエイティブサービス

結合当事企業の名称	株式会社噂
事業の内容	バズサービス

結合当事企業の名称	株式会社円卓
事業の内容	クロスボーダー・ブランディングサービス

結合当事企業の名称	株式会社Spark
事業の内容	人材サービス

結合当事企業の名称	株式会社arca
事業の内容	ブランディングサービス

結合当事企業の名称	株式会社BIRDMAN
事業の内容	クリエイティブサービス

(2) 企業結合日

2021年1月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、カラス、噂、円卓、Spark、arca及びBIRDMANは解散いたします。

(4) 結合後企業の名称

株式会社エードット

(5) その他取引の概要に関する事項

連結子会社6社の吸収合併により、営業・マーケティング・人材配置及び管理部門業務を統合的に実行することで、当社の成長を一層加速させることを目的とするものであります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。